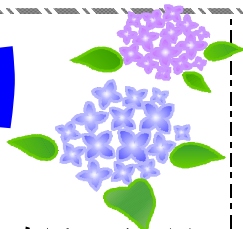


吉田小食育だより

【吉田の食育の合い言葉】

食事について **よく**知って、**し**っかり食べて、**だ**い好きになろう



No. 2

平成26年

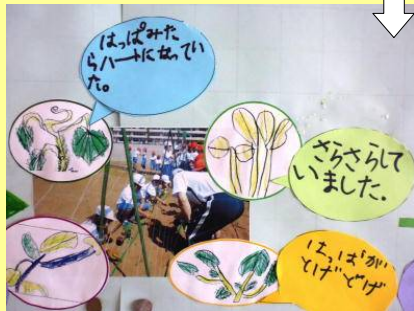
6月25日

「野菜や花を育てよう」・・・命を育てる

食べ物を育てることは、食べ物を得る喜びや、感謝する気持ちが自然と育まれる、とてもすばらしい活動です。野菜などの栽培はこれまでも取り組んできたことですが、給食指導と関連させたり、家庭での実践とむすびつけて、より意義ある活動にしていきます。



やさい・・・2年生は、きゅうりやなす、かぼちゃなど、いろいろな野菜を育てています。生活科の学習として、植物の成長の様子を観察しながら、命や食べ物について学んでいきます。吉田の子達は、日頃から畑で育っている野菜を見る機会が多いと思いますが、自分で育てたり、よく観察することでわかることもたくさんあります。花や葉のかたちで、どんな実をつけるかわかるようになるといいですね。

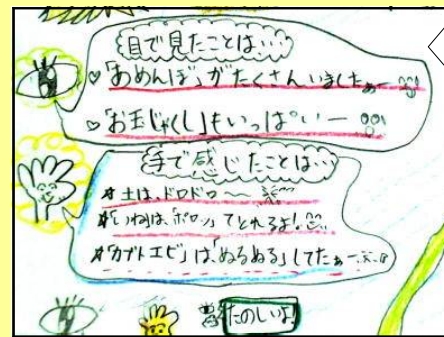


さつまいも・・・さつまいもは栄養が少ない土地でも育てられることから、江戸時代以降広く普及しました。吉田小学校でも、以前から育ててきましたが、最近では、あまり収穫できていませんでした。そこで、今年は堆肥を増やし、雑草対策にマルチシートをしきました。また、子ども達が一苗を植えてくれた後には、ちょうど雨が続き、よく根付きました。うえた苗の種類は「べにあずま」といい、焼き芋に最適です。秋の収穫が楽しみです。



おこめ・・・布里田

中地区の方にご協力いただき、東京農業大学の地元再発見隊のみなさんと一緒に、5年生が田植え体験をさせていただきました。十八の手をかけることから米という文字がうまれたというほど、たくさんの手間がかかるお米ですが、その一部分だけでも貴重な体験となりました。子ども達の感想も、目や手など五感を使って感じたことがよく書けていました。



お米は、パンや麺類、シリアルなどの人気に押され生産量が減少していますが、それでもお弁当では、おにぎりが人気です。3年生の社会科見学では、おうちの人につくってもらったお弁当を、うれしそうに見せてくれました。



☆☆☆☆☆ 給食時の取り組みを家庭でも ☆☆☆☆☆

吉田小学校では、月別に給食指導の目標をきめています。(高学年のものを例示)

4月	5月	6月	7月
・身なりを整え協力して給食の準備をする。	・給食の片付けをきちんとする。 ・行事食を知る。	・よくかんで食べる。 ・食器を正しく扱う。	・楽しく食事をする。 ・夏の食事の仕方を考える。

また、食育の日(毎月19日)には、「①手際よい配膳、②心をこめたあいさつ、③よくかんで味わう、④量を工夫して残さず食べる」の4点に、特に心がけて取り組みます。

6月の食育の日は過ぎましたが、ちょうどレベルアップ家庭学習の期間ですので、ノーテレビをいかにして、次のことに取り組めるよう声かけをお願いします。

家庭での食育の日 チャレンジ

- ①食事の準備や片付けの手伝い
- ②心をこめたあいさつ
- ③よくかんで味わう(30回)
- ④会話を楽しむ(ノーテレビ)

